

■英国：系統会社、風力発電の余剰電力を利用した熱供給を研究へ

英国の系統運用者ナショナル・グリッド ESO (NGESO) は 2020 年 5 月 27 日、風力発電の余剰電力を利用して熱供給を行う研究をスコットランドの送配電会社 SSE Network (SSEN) と共同で実施すると発表した。NGESO によると、スコットランドの一般家庭で使われる電気暖房設備をスマート制御システムにより風力発電の発電状況にあわせて効率的に稼働させる研究を行う。風力発電が多く導入されているスコットランドでは、系統混雑や供給過多により風力の出力抑制が発生することがあり、NGESO は余剰となる電力を熱供給に利用することで風力発電の出力抑制回数を減らしたいとしている。